

あまぬまだより

<http://www.suginami-school.ed.jp/amanumashou/>

杉並区立天沼小学校

Amanuma 5

校長 中島 豊

ハーバード大学卒業 25 周年の同窓会は、5 日間の大イベントです。同窓会に 5 日も？と思われるでしょうが、子ども用プロが準備され夫婦連れも多く、卒業生の半数以上が参加するそうです。また、経費の分割払い制度があったり、学生に人気があったハンバーガーがパーティに出たりして、アメリカの寛大な精神を伺うことができます。おそらく、牧師 J・ハーバードの寄付によって始まった大学の校風が、脈々と受け継がれているのでしょう。

さらにこの同窓会で驚くことは、卒業生からの多額の寄付金です。大学の年間支出は 3000 億円に上るものの、国の補助金は 15%。ハーバードは私立なので授業料と卒業生や企業の寄付が主な財源です。基金の額は、金融危機の影響で目減りしたとはいえ 276 億ドル超。これが年間 500 億円に上る潤沢な研究費、90 余りの図書館等の設備費、2300 人の教職員の給料、年金、奨学金に充当されています。卒業生の寄付で世界有数の大学が運営されていると言っても過言ではありません。

天沼小学校が創立されて、早 5 年目の春を迎えました。送り出した卒業生は 300 名弱ですが、学校運営協議会(コミュニティスクール～CS)、学校支援本部(あまぬまワンダラーズ～AW)、PTA、町会・商店街等との連携の中で、まちの学校づくりを目指してまいりました。

3 つの特色ある教育活動は、今年度は天沼中のみならず、沓掛小をも含めた地域型の教育活動(通称 AKA24)として拡大しています。

CS は 2 年目が終了したところですが、昨年度 1 年をかけて新たな学校評価システムを構築しました。また、最近では、懸案となっていた「自転車による来校」の課題解決に主体的に関わるとともに、区のフォーラムで取組を発表したり、杉並教育研究会の外部評価活動に参加したりするなど、奮闘中です。

AW には、土曜日学校の開催と放課後の居場所づくりをベースに、授業支援や校内の掲示・環境整備、図書館支援等で献身的な協力をいただいております。その実践は、文部科学省が一昨年度作成して全国の学校に配布した CD-ROM でも紹介されました。

PTA では、昨年度受賞した「文部科学大臣表彰」に加え、広報誌「天晴(あっぱれ)」が、「毎日新聞社賞」を獲得するという栄誉に輝きました。

自慢の新校舎も地域の教育・文化拠点として、荻窪音楽祭の会場となったことをはじめ、校庭・アリーナ等の学校施設開放、町会の防災訓練の実施、敬老会行事や同窓会の開催等、空き時間がない程、地域の方々に活用されています。

Amanuma5 というのは、創立 5 年を迎える天小が進めているプロジェクトの愛称で、開校記念日(6月12日)の児童集会を皮切りに、冠行事となる子ども祭り、運動会、展覧会、11 月に予定の祝賀会等の 5 つの計画のことで、その中の 1 つに同窓会設立プロジェクトがあります。

本校の卒業生は最も年上が高校 1 年生。正式な同窓会としての発足は、まだありません。第 1 期の卒業生が誕生する際、AW の中に「つなぐ天小の星準備プロジェクト」という名簿や会費を管理する支援部門がスタートしていますが、5 周年を契機として、会員同士が当事者意識をもった組織として立ち上げていくために、旧杉五小、旧若杉小の同窓会にも協力を依頼してプロジェクトチームを結成したのです。

その中核となって企画にあたるのが一期生・高1男女トリオの 6 名。第 1 回の会合では、若者のアイデアとベテランの熟練の論議が予定時間を超えて行われました。彼等には、今後、フレッシュな発想とパワーで若い同窓生のリーダーとなって活躍してくれることが期待されます。

教育ビジョン策定から 10 年…。この 4 月、区は、これまでの教育改革の実績をベースにした新しいステージでの教育の充実を期して「教育ビジョン 2012」を策定し、地域と連携しながら目指す知的循環型社会のあり方を示しました。そこでは、学校においても、小中一貫や生き方教育の推進など、これまで培ってきた地域との繋がりを重視した教育活動の拡充が求められています。

近い将来、天沼小を卒業した子どもたちが親となり、その子どもがまた本校で学ぶ時代が必ずやって来るでしょう。同窓会は、学校と地域を結び付けつつ、世代を超えた人々を学校の歴史に編み込んで築いていく役割を自然に担っているのです。

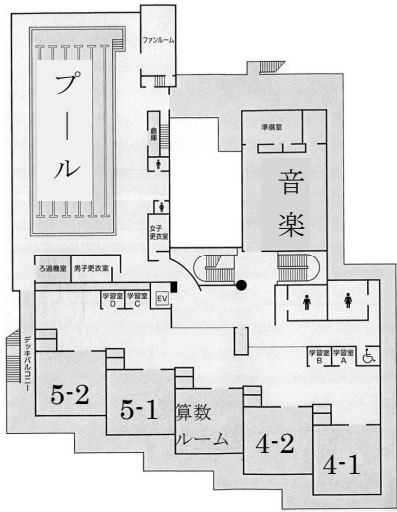
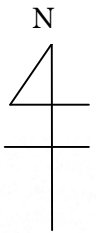
遠い未来には、現在 AW が独自に行っている財政支援活動が、ハーバードのように卒業生による寄付で賄われるようになる、夢のような日が来るかも知れませんね。

職・担任		氏 名	職・担任		氏 名
校 長		中島 豊	副校長		一ツ柳秀美
主任教諭	1-1	篠遠 利枝	主幹教諭	図 工	竹内 明子
主任教諭	1-2	阿久津淳子	教諭	算 数	福田しのぶ
教諭	1-3	川嶋 大典	主任教諭	音 楽	笹沼まり子
臨時的任用教諭	2-1	今井 信明	教諭	体 育	平林 靖規
教諭	2-2	佐藤 隆太	主幹教諭	理 科	松川 厚雄
主任教諭	2-3	鈴木 利子	主任養護教諭		大西 絵美
主幹教諭	3-1	山内 江美	東京都教員研究生		新井 晶子
教諭	3-2	芹澤 孝太	ハノイ日本人学校派遣		大瀧 伸雄
主任教諭	4-1	坂口 明巳	育児休暇中		石川 淑子 川口 玲奈
教諭	4-2	鳥橋 修	休職中		亀山 協子
教諭	5-1	日向寺勝彦	非常勤教員		川嶋 春美
教諭	5-2	山田 章浩	講師		會田 和代
主任教諭	6-1	下島まさ子			斉藤ヨネ子
教諭	6-2	田中 健次	学習支援教員		平部 淑子
主任教諭	こだま	川野 明子	理科支援員		井口 文恵
教諭		相原 秀夫	介助員（こだま）		鈴木 孝子
臨時的任用教諭		和田麻菜美	介助員（通常）		佐藤 惇尚
			スクールカウンセラー		常山美和子
事務主査		中埜 齊	学校司書		鈴木 直子
事務（嘱託員）		小山 致子 根岸 香苗	学校司書		高石 聖子
			栄養士		増田 圭子
			常駐警戒業務（民間）		金子 和男
調 理（民間）		仙波 滂成（責任者） 落合 泉（パート）	佐藤 誠（副責任者） 日野 美保（パート）	豊島 文雄（調理員） 黒澤 光世（パート）	
用務・施設管理		中川 典明（業務責任者） 石田 正巳	簾尾 俊明 鈴木 治夫	駒澤 雅章 館森 篤	永田 昭子
交通安全指導 （シルバー人材センター）		安田 剛 土屋ケイ子	大古 眞弘 仁神市五郎	藤原 三郎 猪野 慎吾	大畑 充平 真島 貞則
				相良 克也 網谷 功	

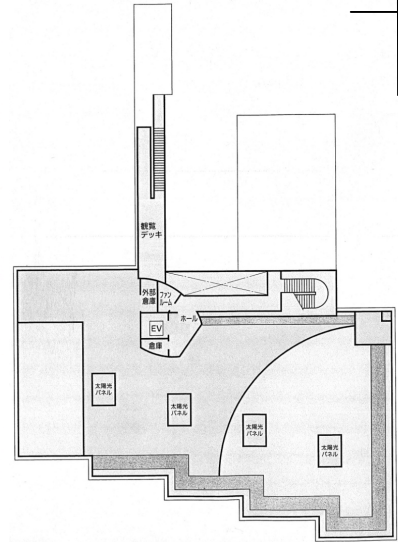
教職員の異動

出	職	氏 名	異動先	入	職	氏 名	元の所属
出	主幹教諭	新井 晶子	都教職員研修センター	入	主任教諭	篠遠 利枝	杉並区立八成小学校
	主任教諭	青山 裕子	新泉小学校		教諭	川嶋 大典	東村山市立東荻山小学校
	主任教諭	寺田 良太	青梅市立若草小学校		教諭	芹澤 孝太	新規採用
	教諭	高橋みづき	和泉中学校（長期研修生）		教諭	平林 靖規	新規採用
	臨時的任用教員	石倉 都	杉並第十小学校		教諭	福田しのぶ	新規採用
	補充教員	堀江 優子	八成小学校		臨時的任用教員	今井 信明	杉並区立天沼中学校
	介助員	加藤 友紀	桃井第二小学校		非常勤教員	川嶋 春美	杉並区立沓掛小学校
	用務主事	苗村早智子	久我山小学校		理科支援員	井口 文恵	杉並区立高井戸小学校
	再任用用務	巾 眞一	神明中学校		介助員	佐藤 惇尚	新規採用
	SC	吉村 碧	桃井第四小学校		SC	常山美和子	新規採用

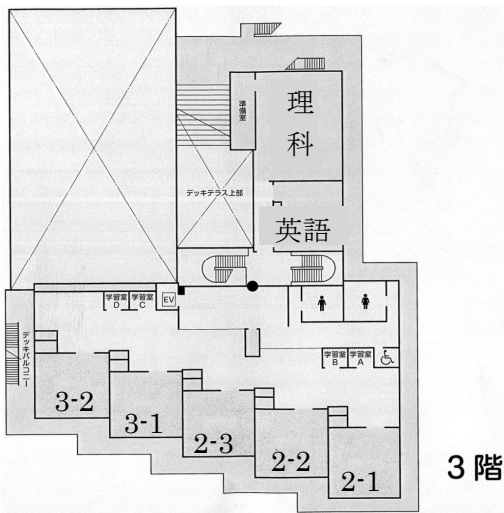
教室配置図



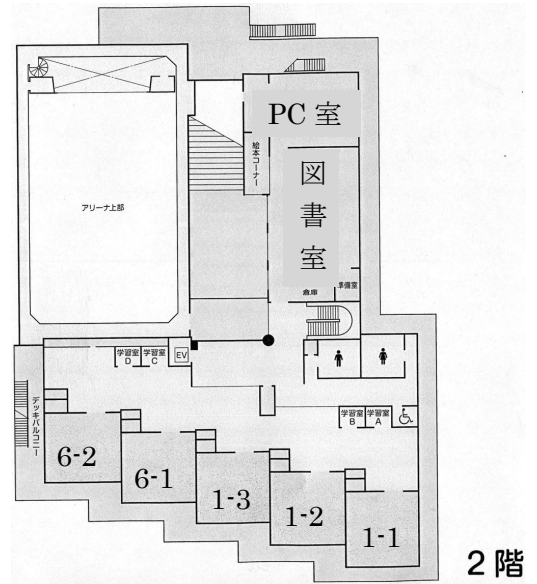
4階



R階



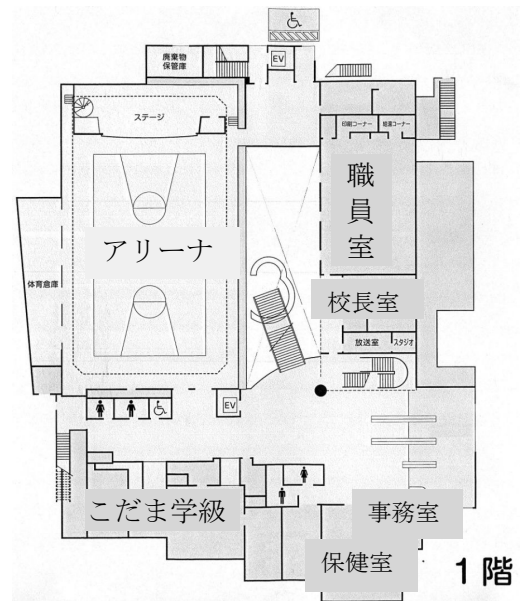
3階



2階



B1階



1階

4月の行事予定

日	曜	行事予定
6	金	春季休業日終
7	土	始業式 入学式
8	日	
9	月	全校朝会 給食開始 4時間授業
10	火	かけあし・読書 合同保護者会(4~6年)
11	水	読書 避難訓練 地域訪問①
12	木	読書 合同保護者会(1~3年、こだま)
13	金	読書・かけあし 地域訪問②
14	土	
15	日	
16	月	全校朝会 1年生給食開始 地域訪問③
17	火	かけあし・読書 地域訪問④
18	水	水曜特別時程
19	木	天沼フレンドパーク
20	金	読書・かけあし
21	土	
22	日	
23	月	健康朝会 委員会
24	火	かけあし・読書
25	水	遠足(3、4年)
26	木	児童集会
27	金	読書・かけあし
28	土	
29	日	昭和の日
30	月	振替休日

4月の目標

生活 学校のきまりを守りましょう

保健 自分の体の様子を
知りましょう

給食 給食のきまりを
守りましょう

→ 保護者会のお知らせ

4・5・6年

4月10日(火)
14:00~合同保護者会
(アリーナ)
14:30~学年合同保護者会
4年(会議室)
5年(アリーナ)
6年(センターコート)
15:00~学級保護者会
(各教室)

1・2・3年・こだま学級

4月12日(木)
14:00~合同保護者会
(アリーナ)
14:30~学年合同保護者会
1年(アリーナ)
2年(センターコート)
3年(会議室)
こだま(こだま学級)
15:00~学級保護者会
(各教室)

学校運営協議会だより

天沼小学校は、コミュニティスクール(地域運営学校)としての学校運営を基盤として、学校支援本部が「特色ある教育活動」を応援することで、学校づくりを推進しています。

学校運営協議会

保護者・地域の皆さんの意見を学校運営に反映させる機能をもっています。学校評価の実施や教職員任用についての意見を述べる等の役割を有しています。

学校支援本部(あまめまワンダラーズ)

学校の教育活動を支援するために、地域と学校とをつなぐパイプ役を果たします。

平成24年度 学校運営協議会委員 (敬称略)

委員長:楠本 博志 職務代理:井上 尚子
委員:生重 幸恵 今村 國治 大石 秀明 神谷由美子 齊藤 敬子
薩日内信一 篠原永津子 藤原 康雄 南 秀郎

※昨年度委員の茅島秀夫さんは退任されました。新しく、元おやじの会々長で、現役PTAでもある大石秀明さんが加わりました。